

韓国でのアフリカ豚熱情報

釜山広域市の野生イノシシで2例目の確認

韓国南部の釜山広域市において、野生イノシシのアフリカ豚熱ウイルス(ASFV)感染が確認されました。韓国当局の発表によると、2例目の感染が確認された場所は、1例目の確認地点から17km離れ、市街地に囲まれており、野生イノシシが移動するには難しい地域であることから、人・物を介したASFVの感染拡大が強く疑われている状況です。

また、今回感染イノシシが確認された場所は、日本と行き来するフェリーの発着場所に近く、人や物の動きが活発になることが見込まれる旧正月を控えていることを踏まえると、引き続き、家畜伝染病の侵入防止対策の徹底が必要です。



～病原体の侵入防止のポイントです～

- 畜舎に持ち込む資材や車両の消毒の徹底
- 着替え、履き替えの徹底
- 消毒槽はこまめに交換
- 野生動物が農場及び豚舎に入れる隙間はないか定期的に点検

異状があれば直ちに中央家畜保健衛生所へ連絡をお願いします。

電話番号 : 058-201-0530
時間外・夜間・休日 : 090-7024-5269

